

令和2年7月版

江古田小学校

家庭学習ガイドブック

名前 ()

保護者用

家庭学習は、学校で学習したことをしっかりと身に付けるために、また、自ら学ぶ習慣を身に付けるためにとても大切です。

小学校で身に付けた自ら学ぶ習慣が、後々の中学校等の学びに大きな影響を与えます。小学校のうちに家庭学習の習慣を身に付けさせましょう。

1 家庭学習のさせ方

- ①担任から出る「宿題」を最初にさせてください。
- ②時間が余ったら、「家庭学習の手引き」の中から選んで学習をさせてください。
(高学年は自分で考えさせてもいいでしょう。)
- ③どうしても勉強に飽きてしまうときは、読書やお絵かきでも何でも構いませんので、必ず机に向かわせてください。「机に向かう」という習慣が大切です。
- ④勉強が終わったら、次の日の準備をさせてください。

2 時間のめやす

- ・低学年 15分から20分以上
- ・中学年 30分から40分以上
- ・高学年 50分から60分以上

3 家庭学習における保護者の役割

①学習時間の確保

御家庭でも塾、習いごと、スポーツなど、子どもたちもいろいろとやることがあると思いますが、短い時間でも「必ず机に向かう」習慣を身に付けさせましょう。

「何時から何時まで勉強する」ということを決めてください。家庭でよく話し合い、無理のないような時間設定をしてください。

②学ぶための環境づくり

例えば、テレビをつけながら勉強をしても効果は上がりません。子どもが落ち着いた環境で学習できるように各家庭で工夫したり話し合ったりしてください。

③見届ける・励ます

子どもが学習したことにできるだけ目を通し、声を掛けてください。褒めたり励ましたりすることで、子どもはどんどんやる気を出します。1週間に1回はコメントを書いてあげたり、スタンプを押してあげたりなどの各家庭での工夫をお願いします。また、子どもの様子を把握しながら保護者の方も読書する等、できるだけ一緒に取り組んでくださるようお願いいたします。

ねんせいよう
1・2年生用

家庭学習は、学んだことをもう一度ふり返り、確かな学力を身に付けるものです。毎日こつ

こつと続けていくことが、あなたの生きる力を高めていくのです。できるところから続けてがんばってみましょう。

1 家庭学習をするときには

- ① 20分以上がんばって学習しましょう。
- ② はじめに、学校の宿題をやりましょう。
- ③ 時間があまったときや、もっとがんばりたいときは2の中から選んでやりましょう。
- ④ テレビは消して、学習しましょう。
- ⑤ 学習が終わったら、連絡帳を見て、明日の学校の準備をしましょう。

2 宿題の他に、こんなことも学習しましょう。

- ① 教科書の文章を、はっきりした声で正しくすらすらと読めるように練習しましょう。
- ② ひらがなやかたかなを、正しくきれいに書く練習をしましょう。
- ③ 漢字の書き順やおくりがなに気を付けて書く練習をしましょう。
- ④ テストでまちがえた漢字や言葉について、ノートに正しくなおして書いてみましょう。
- ⑤ 教科書の文章で、心にのこったところや、すきなところをノートに書きうつしてみましよう。
- ⑥ 日記を書いてみましょう。(出来事をよく思い出して書きましよう。)また、感じたことや思ったことも必ず書きましよう。
- ⑦ 本をたくさん読みましよう。読み終わったら、本の題名、書いた人、思ったことを短く書いておくといいですね。
- ⑧ 算数の教科書の練習問題をもう一度やってみましよう。
- ⑨ おうちの人と時計の読み方を練習ましよう。

3・4年生用

家庭学習は、学んだことをもう一度ふり返り、確かな学力を身に付けるものです。毎日こつこつと続けていくことが、あなたの生きる力を高めていくのです。できるところから続けてがんばってみましょう。

1 毎日、家庭学習をしよう。 ～学力アップは、きそく正しい生活から～

- ① 早寝・早起き・朝ご飯・排便を！
- ② 家の手伝いをすすんでやろう。
- ③ 自分から声を出して、まわりの人にあいさつしよう。
- ④ 読書を進めよう。
- ⑤ ニュースに関心をもち、できるだけ新聞を読もう。
- ⑥ 分からないことや気になることは、本やインターネット等で調べてみよう。
- ⑦ 毎日30～40分は、学習しよう。
- ⑧ 明日の学習や用具の準備をしておこう。

2 宿題のほかにこんな学習をしてみよう!!

- ① はっきりとした声で音読を練習しよう。(お家の人に聞いてもらおう。)
- ② 一日のふり返りとして、したことや思ったことを日記に書こう。
- ③ ドリルなどを使って、筆順に気を付けながら漢字の練習を進めよう。
- ④ ドリルなどを使って、計算問題をたくさんといてみよう。
- ⑤ 今日の授業で勉強したことを、教科書やノートを見直して復習をしよう。
- ⑥ 分からない言葉を辞書で調べよう。用例も書いておこう。
- ⑦ テストやプリントでまちがったところをもう一度やり直してみよう。
- ⑧ 自分でテーマを決めて調べたりまとめたり、自分の学習に取り組もう。

5・6年用

家庭学習は、学んだことをもう一度ふり返り、確かな学力を身に付けるものです。毎日こつこつと続けていくことが、あなたの生きる力を高めていくのです。さあ、できるところから一歩を踏み出していきましょう。

1 家庭学習の習慣化を!! ～学力アップは規則正しい生活から～

- ① 早寝・早起き・朝ご飯・排便を!
- ② 家の手伝いをすすんでやろう。
- ③ 自分から声を出して、周りの人にあいさつしよう。
- ④ 読書を進めよう。
- ⑤ ニュースに関心をもち、できるだけ新聞を読もう。
- ⑥ 新しく発見したことや気になったことは、本やインターネット等で調べてみよう。
- ⑦ 見通しをもって、用具や学習の準備をしておこう。
- ⑧ 毎日1時間は、机に向かう習慣を付けよう。

2 宿題のほかにこんな学習をしてみよう!! できるところから!!

- ① はっきりとした声で音読の練習をしよう。(めあてをもって)
- ② 1日のふり返りとして、したことや思ったことを日記に書こう。
- ③ ドリルなどを使って、筆順に気を付けながら漢字の練習を進めよう。
- ④ 今日の授業で勉強したことをふり返り、ノートを見直したり、練習問題に取り組んだり、復習したりしよう。
- ⑤ ドリルなどの計算練習に毎日粘り強く取り組んでみよう。
- ⑥ 分からない言葉を辞書で調べて、用例も書いておこう。
- ⑦ テストやプリントで間違ったところをもう一度やり直してみよう。
- ⑧ 教科書の言葉の広場の問題(国語)や練習問題(算数)を解いてみよう。

3 バージョンアップするために

- ① 自分の生活スケジュールを立て、スケジュールの通りに学習に取り組もう。
- ② 「なぜ」「不思議」という気持ちを大切に、学習に取り組もう。
- ③ マイテーマを見つけて自分の学習に取り組もう。
- ④ 自分の好きな付箋^{ふせん}やマーカーを使って、オリジナルノートを作るなど、楽しんで学習してもいいですね。

家庭学習に役立つサイト

- ・東京ベーシック・ドリル

国語、算数、理科、社会の学習に役立ちます。診断テストや練習ができます。

<http://www.kyoiku-tbd.metro.tokyo.jp/#noback>

- ・おまかせ教室ライズeライブラリ『家庭学習サービス』

各教科のドリル学習が行えます。先日配布した学校コード・ID・パスワードを入力すると無料で利用できます。利用期間は10月31日までとなっているため、是非積極的に利用してください。

<https://www-eh.edu-cloud.jp/pc/student/kateitop/login/>

- ・「子供の学び応援サイト」

文部科学省が作成した学びの応援サイトです。各教育委員会や教科書会社等が作成した学習動画の視聴や、プリント学習が可能です。

https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/index_00001.htm

- ・NHK for School

NHK教育番組のサイトです。様々な番組の視聴ができます。

<https://www.nhk.or.jp/school/>

- ・LINE entry

小学校でのプログラミング学習を想定し、遊び感覚でプログラミングを学べる学習環境です。パソコンや、タブレットで利用できます。

<https://entry.line.me/>

- ・easel (イーゼル)

スマートフォンで学べる、プログラミングサイトです。東京都の児童であれば、8月31日まで無料で使用できます。

<https://tokyo.easelart.io> (東京都専用サイト)

- ・「プログル」

子ども達が、自分達の力で取り組むことができる学習教材です。無料で使用できます。

<https://proguru.jp/>

※上記サイトは、全て江古田小学校ホームページからリンクされています。また、ホームページは随時最新の役立つサイトに更新していきます。